

科目名 Subject	メイクアップ研究 Make-up Studies		教員名	ティミー西村	
開講年次	2	開講時期	前期	単位	4
必修／選択	選択	授業形態	演習	時間	60
実践的教育	○				
主な学習効果	１）美容技術とデザイン力、すなわち美容における実践力		２）表現力、すなわち芸術における実践力		
	◎		△		
科目の概要	人間の表情の変化を学び、メイクアップによる喜怒哀楽の表現方法を学ぶ。ＴＶ、映画、ＰＶ撮影、ファッションショー、映像撮影、等の現場で使えるテクニックを各専門分野の教員が指導する。デモンストレーションによる展示または資料写真を参考に相モデルでメイクアップ作品を制作する。				
授業の目標	メイクアップアーティストに求められるテクニックと専門的な知識を身につける。全ての年代の女性を美しく見せるメイクアップが表現できる。目指すイメージを具体的にメイクアップで表現できる。人の表情をメイクアップで表現できる。				
時間外学習 （予習・復習）	各回の授業内容を身につけるために自宅で数回の練習が必要である。授業終了後には課題が出されることがあるため自宅でデッサンや、撮影した顔写真を指定された様式に添付し作品課題として提出する。また教員から次回の授業に向けた準備が指示されることがある。予習と復習、課題制作、撮影作品制作準備に必要な時間数は合計で約３０時間である。				
教科書・教材	教科書	教員作成資料			
	教材	顔料、タオル、ティッシュ、コットン、綿棒。			
	使用設備・備品	なし			
	参考文献	なし			
評価方法	作品制作５０％、小課題２５％、平常点２５％				
	なお、出席数が不足の場合は評価対象とはしません。				
学生へのフィードバックの方法	個別に実地指導を行います。				
	作品制作の要点について解説を行います。				
履修上の注意	提出課題は作品のデッサンと写真を提出してもらいます。やむを得ず欠席した場合は各自で作品制作を行い提出してください。				
本科目履修と関連する資格	資格名	なし			

授業計画			
	授業内容	到達目標	予習・復習・備考
第1回	表情分析の基礎を学ぶ。	表情の変化とは何かを理解できる。	講義内容を自宅で復習し、提出課題の制作を行う。
第2回	喜びの表情の特徴を学ぶ。	喜びの表情の特徴を理解できる。	講義内容を自宅で復習し、提出課題の制作を行う。
第3回	喜びの表情をメイクアップで表現する手法を学ぶ。	喜びの表情をメイクアップで表現できる。	講義内容を自宅で復習し、提出課題の制作を行う。
第4回	喜びの表情をメイクアップで表現し、写真作品とする手法を学ぶ。	喜びの表情をメイクアップで表現、撮影し、作品として残すことができる。	講義内容を自宅で復習し、提出課題の制作を行う。
第5回	怒りの表情の特徴を学ぶ。	怒りの表情の特徴を理解できる。	講義内容を自宅で復習し、提出課題の制作を行う。
第6回	怒りの表情をメイクアップで表現する手法（理論）を学ぶ。	怒りの表情をメイクアップで表現する手法を理解できる。	講義内容を自宅で復習し、提出課題の制作を行う。
第7回	怒りの表情をメイクアップで表現する手法（実践）を学ぶ。	怒りの表情をメイクアップで表現できる。	講義内容を自宅で復習し、提出課題の制作を行う。
第8回	怒りの表情をメイクアップで表現し、写真作品とする手法を学ぶ。	怒りの表情をメイクアップで表現、撮影し、作品として残すことができる。	講義内容を自宅で復習し、提出課題の制作を行う。
第9回	哀しみの表情の特徴を学ぶ。	哀しみの表情の特徴を理解できる。	講義内容を自宅で復習し、提出課題の制作を行う。
第10回	哀しみの表情をメイクアップで表現する手法（理論）を学ぶ。	哀しみの表情をメイクアップで表現する手法を理解できる。	講義内容を自宅で復習し、提出課題の制作を行う。
第11回	哀しみの表情をメイクアップで表現する手法（実践）を学ぶ。	哀しさの表情をメイクアップで表現できる。	講義内容を自宅で復習し、提出課題の制作を行う。
第12回	哀しみの表情をメイクアップで表現し、写真作品とする手法を学ぶ。	哀しみの表情をメイクアップで表現、撮影し、作品として残すことができる。	講義内容を自宅で復習し、提出課題の制作を行う。
第13回	楽しさの表情の特徴を学ぶ。	楽しさの表情の特徴を理解できる。	講義内容を自宅で復習し、提出課題の制作を行う。
第14回	楽しさの表情をメイクアップで表現する手法（理論）を学ぶ。	楽しさの表情をメイクアップで表現する手法を理解できる。	講義内容を自宅で復習し、提出課題の制作を行う。
第15回	楽しさの表情をメイクアップで表現する手法（実践）を学ぶ。	楽しさの表情をメイクアップで表現できる。	講義内容を自宅で復習し、提出課題の制作を行う。

授業計画			
	授業内容	到達目標	予習・復習・備考
第16回	哀しみの表情をメイクアップで表現し、写真作品とする手法を学ぶ。	楽しさの表情をメイクアップで表現、撮影し、作品として残すことができる。	講義内容を自宅で復習し、提出課題の制作を行う。
第17回	ファッションショーのトレンド全般を学ぶ（NY）。	ニューヨークのファッションショーで発表されたトレンドが理解できる。	講義内容を自宅で復習し、提出課題の制作を行う。
第18回	ファッションショーのメイクアップトレンドを学ぶ（NY）。	ニューヨークのファッションショーで発表されたトレンドのメイクアップを表現できる。	講義内容を自宅で復習し、提出課題の制作を行う。
第19回	ファッションショーのトレンド全般を学ぶ（ヨーロッパ）。	パリ、ロンドンのファッションショーで発表されたトレンドが理解できる。	講義内容を自宅で復習し、提出課題の制作を行う。
第20回	ファッションショーのメイクアップトレンドを学ぶ（NY）。	パリ、ロンドンのファッションショーで発表されたトレンドのメイクアップを表現できる。	講義内容を自宅で復習し、提出課題の制作を行う。
第21回	化粧品業界の動向を学ぶ。	トレンド、最新のメイクアップの表現方法を学ぶ。	講義内容を自宅で復習し、提出課題の制作を行う。
第22回	最新化粧品のトレンドを学ぶ。	化粧品業界の動向、製品の開発、マーケティングを理解できる。	講義内容を自宅で復習し、提出課題の制作を行う。
第23回	カラー理論を学ぶ。	パーソナルカラー、肌色に対して似合う色を選ぶことができる。	講義内容を自宅で復習し、提出課題の制作を行う。
第24回	カラー理論を使ったメイクアップカラーの提案法を学ぶ。	ファンデーション、リップ、チークの似合うカラーを選び、メイクアップを行い顔の違いを撮影する。	講義内容を自宅で復習し、提出課題の制作を行う。
第25回	フェイシャルマッサージを学ぶ。	メイクアップ施術まえのフェイシャルマッサージを施術できる。	講義内容を自宅で復習し、提出課題の制作を行う。
第26回	クイックチェンジを学ぶ。	短時間での化粧直しを行える。	講義内容を自宅で復習し、提出課題の制作を行う。
第27回	美齢学に基づいたメイクアップ法を学ぶ。	高齢者に対するメイクアップが施術出来る。	講義内容を自宅で復習し、提出課題の制作を行う。
第28回	作品制作のコンセプト作りを学ぶ。	第29、30回で作品撮影をする為のコンセプトシート、デッサンを作成する。	事前に終了課題の制作コンセプトを考えてくる。
第29回	終了課題の作品制作を行う。	最終作品用のヘアメイクを行う。	リハーサルを行った終了課題の完成度を上げるための準備をしてくる。
第30回	終了制作の作品撮影を行う。	最終作品の撮影。	リハーサルを行った終了課題の完成度を上げるための準備をしてくる。